

平成25年度文化庁委託事業

「国語に関する世論調査」を基にした動画作成業務

「ことば食堂へようこそ！」

やおら

映像台本

4分14秒

※ この台本は、撮影時に使用したのですが、アドリブ等が加わっているため、実際の動画の台詞とは一部異なっているところがあります。また、台本という性格上、公用文式の表記と一致しない部分があります。

やおら

稽古場/監督：森下 じんせい 役者男：川原田 樹 役者女：松本 さやか

映像	カット	音声
プロローグ		
1 スタジオ・ことば食堂 ・解説者：シェフあかり 板付き 話し始める ・本日のメニューを書く 顔・手元 ・書き終わって、コメント ・タイトル（ボードの手書き文字） ・本日のメニュー 『やおら』		♪コミカルな音楽 解説者 「ことば食堂へようこそ！ 皆さんが、日常の中で、何気なく使っている言葉。 本来の意味を知らないと、恥ずかしい思いをしてしま うかもしれません。 当店が本日お薦めするメニューは、こちら！ 『やおら』。」
スキット		
2 スタジオ・稽古場 <稽古場：監督と役者の会話> ・男女の役者と長テーブルにいる監督		監督「では次のシーン。 ゆう子が部屋から出ていくシーンね。 よーい、はい！」 役者女：ゆう子「もう、出ていくわ。」 監督「そこで、やおら立ち上がって。」 役者男：あきら「(やや急いで立ち上がり) 待って！」 監督「待った！…違う！」 役者男：あきら「はい、済みません(首をかしげる)。」 監督「もう一回行くよ。よーい、はい！」 役者女：ゆう子「もう、出ていくわ。」 監督「やおら立ち上がる。」

	<p>役者男:あきら「(急に立ち上がり) 待って！」</p> <p>監督「待った！…違うよ！」</p> <p>役者男:あきら「…済みません。もう1回お願いします (首をかしげる)。」</p> <p>監督「(怒った様子で) はい。よーい、はい！」</p> <p>役者女:ゆう子「もう、出ていくわ。」</p> <p>監督「や・お・ら・立ち上がる。」</p> <p>役者男:あきら「(とても速く立ち上がり) 待って！」</p> <p>監督「待った！…」</p> <p>役者男:あきら「…違います…？ 済みません。」</p> <p>(首をかしげてから、急いで立ち上がることを何回も 繰り返し稽古している)</p> <p>監督「…(呆然^{ぼうぜん}と見ている)。」</p>
--	--

解説

3 スタジオ・解説者 画面左

- ・画面左で解説者:シェフあかりが話す
- ・解説者の右横にメニューが出る

急に, いきなり

ゆっくと書いてある

- ・ゆっくとを強調

4 写真付きイラスト

- ・役者の急に, いきなり 43.7%
- 監督のゆっくと 40.5%

解説者「『やおら』とは本来、『急に, いきなり』という
意味でしょうか？」

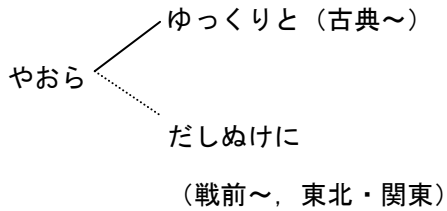
それとも『ゆっくと』という意味でしょうか？」

解説者「『やおら』とは、本来『ゆっくと』という意
味です。」

解説者「平成18年度の『国語に関する世論調査』で
その意味を聞いたところ、『急に, いきなり』と回答
した人が43.7%となっており、本来の意味である
「ゆっくと」と回答した人の割合を3ポイント上回
っています。」

5 スタジオ・の右横にCG文字

・解説者



ボード文字

『やおら』

『ゆっくりと』

5 スタジオ・ことば食堂

・右画面 ワイプ内

役者：あきらが素早く立つ練習をしている

・解説者 笑っている

解説者「『やおら』自体は、『源氏物語』などの古典にも見られる言葉ですが、東北や関東地方では戦前から『ゆっくりと』ではなく『だしぬけに』の意味で使われていた、という指摘もあり、早くからその意味が揺れていたようです。

どちらの意味でとつても意味の通ってしまう場面でも使われることもあり、本来の意味を知らず、違う意味で理解したまま広がっていったのかもしれない。」

「『やおら』。その本来の意味は、『ゆっくりと』です。」

役者：あきら「（悩みながら）『や・お・ら』ねっ、どうやったら、もっと素早く立てるかな……。』

解説者「…（笑顔でいる）。』

END